

議 事 録

会議の名称	令和3年度登米市農業委員会第8回総会																																																
開催日時	令和3年11月25日（木） 午後1時30分 開会 午後2時11分閉会																																																
開催場所	中田庁舎3階 旧議場																																																
議長の名氏	高橋 清範 会長																																																
出席者（委員）の氏名	<table border="0"> <tr> <td>1番</td><td>岩 淵 勉</td> <td>2番</td><td>佐々木 まき子</td> <td>3番</td><td>櫻 井 利 光</td> </tr> <tr> <td>4番</td><td>菅 原 浩 之</td> <td>5番</td><td>田 島 幹 雄</td> <td>6番</td><td>阿 部 晃 徳</td> </tr> <tr> <td>7番</td><td>柴 崎 専 一</td> <td>8番</td><td>佐 藤 瑛 彦</td> <td>9番</td><td>鈴 木 巖</td> </tr> <tr> <td>10番</td><td>佐 藤 幸 治</td> <td>11番</td><td>松 野 秀 郎</td> <td>12番</td><td>阿 部 静 男</td> </tr> <tr> <td>13番</td><td>鈴 木 泰 子</td> <td>14番</td><td>浅 野 和 宏</td> <td>15番</td><td>五 十 嵐 幸 喜</td> </tr> <tr> <td>16番</td><td>尾 張 勝</td> <td>17番</td><td>芳 村 忠 市</td> <td>18番</td><td>三 塚 芳 毅</td> </tr> <tr> <td>19番</td><td>芳 賀 秀 二</td> <td>20番</td><td>小野寺 義 幸</td> <td>21番</td><td>佐 藤 久 順</td> </tr> <tr> <td>22番</td><td>上 野 栄 公</td> <td>23番</td><td>門 馬 一 郎</td> <td>24番</td><td>高 橋 清 範</td> </tr> </table> <p>（は欠席委員、は遅参委員、は早退委員）</p>	1番	岩 淵 勉	2番	佐々木 まき子	3番	櫻 井 利 光	4番	菅 原 浩 之	5番	田 島 幹 雄	6番	阿 部 晃 徳	7番	柴 崎 専 一	8番	佐 藤 瑛 彦	9番	鈴 木 巖	10番	佐 藤 幸 治	11番	松 野 秀 郎	12番	阿 部 静 男	13番	鈴 木 泰 子	14番	浅 野 和 宏	15番	五 十 嵐 幸 喜	16番	尾 張 勝	17番	芳 村 忠 市	18番	三 塚 芳 毅	19番	芳 賀 秀 二	20番	小野寺 義 幸	21番	佐 藤 久 順	22番	上 野 栄 公	23番	門 馬 一 郎	24番	高 橋 清 範
1番	岩 淵 勉	2番	佐々木 まき子	3番	櫻 井 利 光																																												
4番	菅 原 浩 之	5番	田 島 幹 雄	6番	阿 部 晃 徳																																												
7番	柴 崎 専 一	8番	佐 藤 瑛 彦	9番	鈴 木 巖																																												
10番	佐 藤 幸 治	11番	松 野 秀 郎	12番	阿 部 静 男																																												
13番	鈴 木 泰 子	14番	浅 野 和 宏	15番	五 十 嵐 幸 喜																																												
16番	尾 張 勝	17番	芳 村 忠 市	18番	三 塚 芳 毅																																												
19番	芳 賀 秀 二	20番	小野寺 義 幸	21番	佐 藤 久 順																																												
22番	上 野 栄 公	23番	門 馬 一 郎	24番	高 橋 清 範																																												
事務局職員職氏名	<p>説明員：農業委員会事務局 事務局長 遠藤 貞、事務局次長 佐藤 達也、局長補佐 小泉 一誠 農地管理係 主幹兼係長 伊藤 裕美、主査 千葉 貴行、主査 石川 巖穂、 主事 安保 智</p> <p>書記：農業委員会事務局 主幹兼農地管理係長 伊藤 裕美</p>																																																
議 題	<p>報告第29号 農地法第18条第6項の規定による届出について</p> <p>報告第30号 使用貸借権の合意解約について</p> <p>報告第31号 農地基本台帳新規（補正）登載申請について</p> <p>報告第32号 買受適格証明願に伴う農地法第3条の規定による許可申請の許可について</p> <p>議案第53号 農地法第3条の規定による許可申請について</p> <p>議案第54号 農地法第4条の規定による許可申請に対する意見の決定について</p> <p>議案第55号 農地法第5条の規定による許可申請に対する意見の決定について</p> <p>議案第56号 非農地証明願について</p> <p>議案第57号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について</p>																																																
会議結果	<p>議案第53号 申請のとおり許可することに決定した。</p> <p>議案第54号 許可相当との意見を付すこととした。</p> <p>議案第55号 許可相当との意見を付すこととした。</p>																																																

	議案第 56 号 願出のとおり証明することに決定した。 議案第 57 号 原案のとおり決定した。
会議の概要	下記のとおり
会議資料	令和 3 年度登米市農業委員会第 8 回総会資料 ・議案書 ・議案説明資料 ・農地法第 3 条調査書 ・諸般の報告
発言者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
議長	・あいさつ ・議案説明のための出席説明員及び書記の報告
議長	日程第 1、「議事録署名委員の指名」を行います。 議事録署名委員は、会議規則第 38 条第 2 項の規定により、8 番 佐藤 瑛彦 委員、11 番 松野 秀郎 委員を指名します。
議長	日程第 2、「会期の決定」を議題といたします。 お諮りします。本総会の会期は本日 1 日間としたいと思います。 これにご異議ございませんか。 《異議なしの声を確認》
議長	異議なしと認めます。 よって本総会の会期は本日 1 日間と決定しました。
議長	日程第 3、「諸般の報告」を行います。 諸般の報告は、お手元に配布しております別紙報告書のとおりです。 これで諸般の報告を終わります。
議長	日程第 4、報告第 29 号「農地法第 18 条第 6 項の規定による届出について」を 議題とします。 事務局から説明を求めます。 《事務局説明》
事務局	説明が終わりました。 これで、報告第 29 号「農地法第 18 条第 6 項の規定による届出について」を終 わります。
議長	日程第 5、報告第 30 号「使用貸借権の合意解約について」を議題とします。

議長	<p>事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p> <p>説明が終わりました。 これで、報告第 30 号「使用貸借権の合意解約について」を終わります。</p>
議長	<p>日程第 6、報告第 31 号「農地基本台帳新規（補正）登載申請について」を議題とします。 事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p>
議長	<p>説明が終わりました。 これで、報告第 31 号「農地基本台帳新規（補正）登載申請について」を終わります。</p>
議長	<p>日程第 7、報告第 32 号「買受適格証明願に伴う農地法第 3 条の規定による許可申請の許可について」を議題とします。 事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p>
議長	<p>説明が終わりました。 これで、報告第 32 号「買受適格証明願に伴う農地法第 3 条の規定による許可申請の許可について」を終わります。</p>
議長	<p>日程第 8、議案第 53 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」を議題とします。 事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p>
事務局	<p>本議案に係る許可要件は、別紙「農地法第 3 条調査書」により確認しております。</p> <p>進行番号 1 番については、調査結果 1 となります。</p> <p>法第 3 条第 2 項第 1 号の「全部効率利用」については、譲受人の経営農地は 1 筆以外全て耕作されております。その 1 筆については、所定の手続きを行う予定です。保有している機械の能力、農作業に従事する家族の状況からみて、耕作の事業に供すべき農地の全てを効率的に利用できるものと見込まれます。</p> <p>第 2 号については、譲受人は個人であり適用はありません。</p> <p>第 3 号についても、信託ではないため適用はありません。</p>

	<p>第4号の農作業への常時従事については、譲受人は農作業を行う必要がある日数について農作業に従事すると見込まれます。</p> <p>第5号の下限面積については、50アールを超えることから適用はありません。</p> <p>第6号の転貸禁止については、所有権の移転であり、転貸にはあたりません。</p> <p>進行番号2番以降については、別紙調査書に記載のとおりで、法第3条第2項各号には該当せず、許可要件の全てを満たしていると思われます。</p> <p>また、第7号の地域との調和要件については、申請地の担当農業委員に資料を送付し、事前に現地の確認をお願いしておりますので、ご報告いただきたいと思います。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
議長	説明が終わりました。
議長	地域との調和要件については、担当委員に対し事前に資料を送付し、確認していただくこととしておりましたが、支障等について自席で発言をお願いします。
議長	<p>進行番号1番、2番について、8番 佐藤 瑛彦 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>進行番号3番、4番について、10番 佐藤 幸治 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>進行番号5番について、7番 柴崎 専一 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>進行番号6番、7番、8番について、13番 鈴木 泰子 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>進行番号10番について、23番 門馬 一郎 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>進行番号11番について、15番 五十嵐 幸喜 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>

議長	<p>進行番号 12 番について、9 番 鈴木 巖 委員</p> <p>《支障なしの声を確認》</p>
議長	<p>地域との調和要件について支障等はないようですので、これより質疑を行います。</p> <p>質疑はございませんか。</p> <p>《質疑なしの声を確認》</p>
議長	<p>質疑なしと認めます。</p> <p>これで質疑を終わります。</p>
議長	<p>これから議案第 53 号を採決します。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は申請のとおり許可することに、ご異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声を確認》</p>
議長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、議案第 53 号「農地法第 3 条の規定による許可申請について」は、申請のとおり許可することに決定しました。</p>
議長	<p>日程第 9、議案第 54 号「農地法第 4 条の規定による許可申請に対する意見の決定について」、日程第 10、議案第 55 号「農地法第 5 条の規定による許可申請に対する意見の決定について」を一括議題とします。</p>
議長	<p>事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p>
事務局	<p>本議案に係る申請は、第 4 条申請が 1 件、第 5 条申請が 11 件です。適用法令等を確認したところ、農地法第 4 条第 6 項各号及び農地法第 5 条第 2 項各号の規定に該当せず、いわゆる許可基準である一般基準及び立地基準を満たしており、許可要件の全てを満たしていると思われま</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
議長	<p>説明が終わりました。</p>
議長	<p>ここで、現地調査委員から調査結果の報告を求めます。</p> <p>第 1 分科会の報告を登壇してお願いいたします。</p>

<p>議長</p> <p>22 番委員</p>	<p>22 番 上野 栄公 委員</p> <p>登米市農業委員会第 1 分科会に係る現地確認調査は、令和 3 年 11 月 22 日、午後 1 時 15 分から委員 3 名により、事務局職員の案内で実施いたしました。</p> <p>農地法第 4 条の進行番号 1 番については、別紙議案説明資料 1 ページから 3 ページに記載されているとおりです。</p> <p>申請内容は、申請地に駐車場を整備するもので、農地区分としては、農業の公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であることから、第 2 種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用の要件は満たされておりす。</p> <p>また、申請地はすでに農外利用されていることから、申請人より始末書を徴し、やむを得ず転用は妥当との意見で一致しました。</p> <p>農地法第 5 条の進行番号 1 番、2 番については、別紙議案説明資料 4 ページから 7 ページに記載されているとおりです。</p> <p>申請内容は、申請地に集合住宅を新築するもので、農地区分としては、市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、都市計画区域の用途地域内である、第 3 種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。</p> <p>進行番号 3 番については、別紙議案説明資料 8 ページから 10 ページに記載されているとおりです。</p> <p>申請内容は、申請地に居宅を新築するもので、農地区分としては、市街地化の傾向が著しい区域内にある農地であり、都市計画区域の用途地域内である、第 3 種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。</p> <p>進行番号 4 番、10 番については、別紙議案説明資料 11 ページから 13 ページ、29 ページから 31 ページに記載されているとおりです。</p> <p>申請内容は、申請地に居宅を新築するもので、農地区分としては、農業の公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であることから、第 2 種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。</p> <p>進行番号 5 番、8 番については、別紙議案説明資料 14 ページから 16 ページ、23 ページから 25 ページに記載されているとおりです。</p> <p>申請内容は、申請地に居宅を新築するもので、農地区分としては、第 1 種農地で、原則的には転用許可ができない農地ではありますが、例外的に許可することができる、集落に接続して設置されるものであり、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。</p>
-------------------------	--

進行番号6番については、別紙議案説明資料17ページから19ページに記載されているとおりです。

申請内容は、申請地に通路を整備するもので、農地区分としては、第1種農地で、原則的には転用許可ができない農地ですが、例外的に許可することができる、集落に接続して設置されるものであり、転用における周囲への影響も見受けられず、転用の要件は満たされております。

また、申請地はすでに農外利用されていることから、申請人より始末書を徴し、やむを得ず転用は妥当との意見で一致しました。

進行番号7番については、別紙議案説明資料20ページから22ページに記載されているとおりです。

申請内容は、申請地に太陽光発電施設を整備するもので、農地区分としては、農業の公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。

進行番号9番については、別紙議案説明資料26ページから28ページに記載されているとおりです。

申請内容は、申請地に農業用資材置場を整備するもので、農地区分としては、第1種農地で、原則的には転用許可ができない農地ですが、例外的に許可することができる、集落に接続して設置されるものであり、転用における周囲への影響も見受けられず、転用の要件は満たされております。

また、申請地はすでに農外利用されていることから、申請人より始末書を徴し、やむを得ず転用は妥当との意見で一致しました。

進行番号11番については、別紙議案説明資料32ページから34ページに記載されているとおりです。

申請内容は、申請地に通路を整備するもので、農地区分としては、農業の公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断され、転用における周囲への影響も見受けられず、転用は妥当との意見で一致しました。

以上のとおり報告します。

令和3年11月25日

現地調査委員 20番 小野寺 義幸 委員

21番 佐藤 久順 委員

22番 上野 栄公 委員

議長

調査報告が終わりました。

議長	<p>これより、議案第 54 号、議案第 55 号について、一括して質疑を行います。 質疑はございませんか。</p> <p>《質疑なしの声を確認》</p>
議長	<p>質疑なしと認めます。 これで質疑を終わります。</p>
議長	<p>これから議案第 54 号を採決します。 お諮りします。 本案は、許可相当との意見を付すことに、ご異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声を確認》</p>
議長	<p>異議なしと認めます。 よって、議案第 54 号「農地法第 4 条の規定による許可申請に対する意見の決定について」は許可相当との意見を付し、知事に送付することにいたします。</p>
議長	<p>次に、議案第 55 号を採決します。 お諮りします。 本案は、許可相当との意見を付すことに、ご異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声を確認》</p>
議長	<p>異議なしと認めます。 よって、議案第 55 号「農地法第 5 条の規定による許可申請に対する意見の決定について」は許可相当との意見を付し、知事に送付することにいたします。</p>
議長	<p>日程第 11、議案第 56 号「非農地証明願について」を議題とします。 事務局から説明を求めます。</p> <p>《事務局説明》</p>
事務局	<p>本議案に係る申請は、証明する要件を満たしていると思われま す。 以上で説明を終わります。</p>
議長	<p>説明が終わりました。 農地利用状況調査結果に基づく非農地証明願については、非農地証明書交付事 務処理要領第 5 条ただし書きにより、現地調査を省略しております。</p>
議長	<p>これより質疑を行います。 質疑はございませんか。</p>

<p>議長</p>	<p>《質疑なしの声を確認》</p> <p>質疑なしと認めます。 これで、質疑を終わります。</p>
<p>議長</p>	<p>これから議案第 56 号を採決します。 お諮りします。 本案は、願出のとおり証明することに、ご異議ございませんか。</p>
<p>議長</p>	<p>《異議なしの声を確認》</p> <p>異議なしと認めます。 よって、議案第 56 号「非農地証明願について」は願出のとおり証明することに決定しました。</p>
<p>議長</p>	<p>日程第 12、議案第 57 号「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について」を議題とします。</p>
<p>議長</p>	<p>本案件については、所有権移転が 17 件、利用権設定が 58 件、一括方式が 5 件となっております。</p>
<p>議長</p>	<p>一括方式の進行番号 4 番が 私 に関する案件ですので「農業委員会等に関する法律」第 31 条の規定に該当します。 したがいまして、審議の進め方につきましては、「委員に関する案件」と「委員に関する以外の案件」にそれぞれ分離して行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。</p>
<p>議長</p>	<p>《異議なしの声を確認》</p> <p>異議なしと認めます。 よって、本議案の審議につきましては、分離して行うことに決定しました。</p>
<p>議長</p>	<p>ここで、議長を職務代理に交代いたします。 暫時休憩いたします。</p> <p>《 休 憩 》</p> <p>《 高橋議長 委員席への着席を確認 》 《 門馬職務代理 議長席への着席を確認 》</p>

議長	再開いたします。
議長	はじめに、「委員に関する案件」、一括方式の進行番号4番についての審議に入ります。
議長	本案件は 24 番 高橋 清範 委員 に関する案件ですので、同委員の退場を求めます。
	《退場を確認》
議長	それでは、事務局から説明を求めます。
	《事務局説明》
事務局	本案に係る申請については、適用法令を確認したところ、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件をすべて満たしていると思われまます。 以上で説明を終わります。
議長	説明が終わりました。 これより質疑を行います。 質疑はございませんか。
	《質疑なしのを確認》
議長	質疑なしと認めます。 これで質疑を終わります。
議長	これから議案第57号の一括方式の進行番号4番を採決します。 お諮りします。 本案は原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。
	《異議なしの声を確認》
議長	異議なしと認めます。 よって、議案第57号「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について」の「委員に関する案件」、一括方式の進行番号4番は原案のとおり決定しました。
議長	24 番 高橋 清範 委員 の入場を許可します。
	《着席を確認》

議長	<p>ここで、議長を会長に交代します。 暫時休憩いたします。</p> <p>《 休 憩 》</p> <p>《 門馬職務代理 委員席への着席を確認 》 《 高橋会長 議長席への着席を確認 》</p>
議長	再開いたします
議長	次に、議案第 57 号の「委員に関する以外の案件」について審議に入ります。
議長	事務局から説明を求めます。
事務局	<p>《事務局説明》</p> <p>本案件に係る申請については、適用法令を確認したところ、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項の各要件を全て満たしていると思われま</p> <p>す。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
議長	<p>説明が終わりました。</p> <p>これより質疑を行います。</p> <p>質疑はございませんか。</p> <p>《質疑なしの声を確認》</p>
議長	<p>質疑なしと認めます。</p> <p>これで、質疑を終わります。</p>
議長	<p>これから議案第 57 号の「委員に関する以外の案件」について採決します。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声を確認》</p>
議長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、議案第 57 号「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の決定について」の「委員に関する以外」の案件については原案のとおり決定しました。</p>
議長	以上で、本日の日程は、すべて終了しました。

議長	これで、令和3年度第8回登米市農業委員会総会を閉じます。
----	------------------------------

上記のとおり、相違ないことを証明する。

令和3年11月25日

議長(会長) 高橋 清範

議事録署名人 8番 佐藤 瑛彦

議事録署名人 11番 松野 秀郎